

区分	評価指標	平成24年度	平成25年度	平成26年度	対前年度比	図書館運営全体						
図書館運営	基本的サービス					自己評価			外部評価			
	資料購入費:決算数値(千円)	14,626	14,726	12,813	▲ 1913	・図書館全体も新津図書館としても資料購入予算が減額となるなか、また改築移転のため休館期間が生じ、正規職員も減った中で、貸出冊数が約13%増加したことは新津図書館の自助努力を評価できると思う。今後さらに、新津図書館の魅力を出して利用者を獲得するように頑張りたいと考えている。	1 大変評価する。 87.5%	2 ある程度評価する。12.5%	3 評価できない。 0%	・新館になりゆっくりできる。 ・新規利用者、貸出冊数が増えよかつた。 ・蔵書冊数が減ったことは残念だが、今後増やし魅力ある図書館にして欲しい。 ・市民の図書館への期待が感じられる。今後も多くの市民に利用されるよう努力してほしい。		
	蔵書冊数(冊)	170,106	163,145	158,498	▲ 4,647							
	貸出冊数(点)	312,108	276,630	312,102	35,472							
	登録者数(人)	9,943	10,590	10,469	▲ 121							
(内新規登録者数)	958	810	1,548	738								
区分	評価指標	平成24年度	平成25年度	H26目標値	理由	平成26年度	評点	評価(次年度への展開)				
施策・事業	課題解決型図書館					自己評価			外部評価			
	レファレンス件数(件)	396	393	400	現状維持	467	4	・レファレンスカウンターを新たに設置したことで、件数が増加した。 ・休館期間があったためか、予約件数は目標値に達しなかった。	1 大変評価する。 87.5%	2 ある程度評価する。12.5%	3 評価できない。 0%	・レファレンス件数は対応の成果。今後も図書館の本来の機能として充実を期待する。 ・さらにPRをして利用しやすい環境づくりをして欲しい。 ・レファレンスカウンターにいつも職員がいて、質問に答えてくれる体制は良いこと。 ・予約数は減ったが、貸出は増えている。問題は少ないので今後に期待する。
	個人予約件数(件)	57,198	54,098	55,000		51,479	1					
	ビジネス支援サービス相談受付件数(件)	—	—	—		—	—					
	ホームページアクセス件数(件)	—	—	—		—	—					
	分権型図書館					自己評価			外部評価			
	郷土・行政資料の蔵書冊数(冊)	14,970	15,179	15,300	現状維持	15,452	4	・移転改築により、一般図書だけではなく郷土資料についても利用が伸びた。	1 大変評価する。 62.5%	2 ある程度評価する。37.5%	3 評価できない。 0%	・新館では郷土資料が利用しやすくなって良かった。 ・郷土・行政資料の貸出冊数が増加しているのは「秋葉区コーナー」設置のためではないか。 ・今後も利用が増えることを期待している。 ・区の中にはまだまだたくさん郷土資料が眠っているので収集を考えてもらいたい。
	郷土・行政資料の貸出冊数(冊)	2,079	1,968	2,000		3,165	4					
	学・社・民融合型図書館					自己評価			外部評価			
	児童書の貸出冊数(冊)	87,732	74,396	85,000	現状維持	83,620	2	・休館期間があったためか、貸出は目標値に達しなかった(前年度よりは上回っている)。 ・職場体験は学童保育の子どもたちを受け入れたため大きく増加した。	1 大変評価する。 37.5%	2 ある程度評価する。 62.5%	3 評価できない。 0%	・今後も継続して職場体験を受け入れてもらいたい。 ・職場体験で子どもたちに図書館の中も知ってもらい本に親しんで欲しい。 ・図書館の利用が不便な地区の子どもたちは学校の図書を利用している。 ・YA(ヤングアダルト)コーナーの図書は続き物が多いので、セット貸出にすると貸出冊数も増えるのではないか。 ・職場体験は積極的に受け入れてほしい。高校生へのアプローチもして欲しい。 ・本好きな子どもたちを増やすためには地道な努力が必要。読み聞かせなどを継続していくことが大切。
	小中学生への貸出冊数(冊)	38,264	33,783	40,000		37,752	2					
	子ども・親子対象事業の参加者数(人)	2,844	2,678	2,500		2,779	4					
	職場体験受入人数(人)	12	6	6		21	4					
	講師等としての派遣職員数(人)	1	2	1		1	2					
	パートナーシップ型図書館					自己評価			外部評価			
	図書館事業のボランティア活動者数(人)	1,039	961	1,000	現状維持	621	1	・休館期間があったため、事業回数も減り、同様にボランティア活動人数も目標値を大きく下回った。 ・改築後も配架書架整理ボランティアがまだ少ない状態なので、今後PRをして増やしていきたい。	1 大変評価する。 12.5%	2 ある程度評価する。75%	3 評価できない。 12.5%	・PR不足でボランティアの仕事内容が分かりにくい。もっとわかりやすくすればボランティアは増えるのではないか。 ・図書館のホームページのボランティア活動の紹介が2013のままだったので更新した方がよい。 ・配架書架整理ボランティアは曜日の指定があったのは、ある面参加しにくいと思う。 ・ボランティア参加者が減った原因を探り、課題解決を図って欲しい。 ・ボランティア活動の「見せ方」が大切。開かれた場にしていくことも必要である。 ・図書館はボランティアが参加しているイメージが薄い。 ・ボランティアを増やしていくことは大きな課題である。
	ボランティア団体交流会参加者数(人)	—	6	6	現状維持	5	2					
	利用者懇談会の開催回数(回)	—	—	—	—	—	—					
	共催事業の実施回数(回)	6	5	6	現状維持	8	4					
	運営(職員)					自己評価			外部評価			
研修参加職員数(人)	13	16	10	移転開館準備があって少なめの目標値	12	4	・目標値は上回ったが、前年度よりは減少した。人材育成(研修)は図書館サービスの柱となるので、後は努力して増やしていきたい。	1 大変評価する。 37.5%	2 ある程度評価する。62.5%	3 評価できない。 0%	・研修に参加してスキルアップを図ってほしい。 ・限られた時間の中でどうステップアップしていくか考えて欲しい。 ・研修参加者を限定せずに参加させてもらいたい。	

※施策・事業の評点は1:目標値を大きく下回った 2:目標値を少し下回った 3:目標どおり達成 4:目標値を上回って達成